

国立研究開発法人理化学研究所の評価に関する評価軸等について（案）

参考資料2-3

下線部は追加部分

u003cbru003e

| 項目 | 項目 | 評価軸 | 備考（関連する評価指標、モニタリング指標等） |
|---|--|---|---|
| 3.1 研究開発成果を最大化し、イノベーションを創出する研究所運営システムの構築・運用 | 理事長のリーダーシップによる研究所運営を支える体制・機能の強化 | ○理事長のリーダーシップの下、研究開発成果を最大化し、イノベーションを創出するための、他の国立研究開発法人の模範となるような法人運営システムを構築・運用できたか。 | （評価指標） ・我が国や社会からの要請の分析や、法人運営に係る適切な評価の実施と、これらを踏まえた理事長のリーダーシップによる法人運営の改善状況 ・人事制度の改革、多様で優れた人材の登用、女性や外国人等が働きやすい 制度の整備及び運用、研究支援機能の構築などの、研究環境の整備状況 ・国内外からの研究者の受け入れと育成・輩出の状況、学生の受入状況 ・海外の研究機関等との連携状況 ・研究成果の発信、アウトリーチ活動の取組状況 ・組織対組織での産業界や大学との連携状況と、これによる研究成果の社会還元等の状況 ・知的財産のマネジメント、ベンチャー創出・育成の進捗状況 ・ <u>出資等の業務を通じたイノベーション創出強化に係る取組状況</u> ・新たな科学の開拓・創成の取組状況と、これによる革新的シーズの創出等の成果等 （モニタリング指標） ・無期雇用化した職員数 ・研究者の外国人比率、女性比率、研究支援者等の数 ・国内外から受け入れた若手研究者数、大学から受け入れた学生数 ・学術論文誌への論文掲載数、論文の質に関する指標（Top10%論文数等） ・アウトリーチ活動の実施件数 ・国内外の外部の研究機関等との連携数、連携プロジェクト数 ・大型の共同研究等による民間企業からの資金受入状況、特許件数（出願、登録）、10年以上保有している特許の実施化率、研究所発ベンチャー数 ・ <u>出資等の業務を通じた民間企業等との連携数、資金受入状況</u> ・新たな科学の開拓・創成に係る、卓越した研究実績と高い識見及び指導力を有する研究者（主任研究員）の活動状況、組織・分野横断的な融合研究の実施件数等 |
| | 世界最高水準の研究成果を生み出すための研究環境の整備や優秀な研究者の育成・輩出等 | ○特措法第7条に基づく主務大臣による措置要求に適切に対応できているか（該当事例があった場合のみ）。 | |
| | 関係機関との連携強化等による、研究成果の社会還元の促進 | | |
| | 我が国の持続的なイノベーション創出を支える新たな科学の開拓・創成 | | |
| 3.2 国家戦略等に基づく戦略的な研究開発 | 革新的知能統合研究 | ○科学技術基本計画等に挙げられた、我が国や社会からの要請に対応するための研究開発を、中長期目標・中長期計画等に基づき戦略的に推進できているか。 | （評価指標） ・中長期目標・中長期計画等で設定した、各領域における主要な研究開発課題等を中心とした、戦略的な研究開発の進捗状況 ・世界最高水準の研究開発成果の創出、成果の社会還元 ・研究開発の進捗に係るマネジメントの取組等 （モニタリング指標） |
| | 数理創造研究 | | |
| | 生命医科学研究 | ○世界最高水準の研究開発成果が創出されているか。また、それらの成果の社会還元を実施できているか。 | |
| | 生命機能科学研究 | | |
| | 脳神経科学研究 | ○研究開発成果を最大化するための研究開発マネジメントは適切に図られているか。 | |
| | 環境資源科学研究 | | |
| | 創発物性科学研究 光量子工学研究 | ○特措法第7条に基づく主務大臣による措置要求に適切に対応できているか（該当事例があった場合のみ）。 | |

| | | | |
|--------------------------|-----------|--|---|
| | 加速器科学研究 | | <ul style="list-style-type: none"> ・ 学術論文誌への論文掲載数、論文の質に関する指標（Top10%論文数等） ・ 特許件数（出願、登録）、外部資金受入状況、連携数（共同研究等）等 |
| 3.3 世界最先端の研究基盤の構築・運営・高度化 | 計算科学研究 | <p>○ 中長期目標・中長期計画等に基づき、研究開発基盤の運用・共用・高度化・利活用研究の取組を推進できているか。</p> <p>○ 研究所として、高度化、利活用のための卓越した研究成果が創出されているか。また、それらの成果の社会還元を実施できているか。</p> <p>○ 研究開発基盤の外部への共用等を通じ、科学技術や経済社会の発展等に貢献する成果を創出できたか。</p> <p>○ 研究開発成果を最大化するための研究開発マネジメントは適切に図られているか。</p> <p>○ 特措法第7条に基づく主務大臣による措置要求に適切に対応できているか（該当事例があった場合のみ）。</p> | <p>（評価指標）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 中長期目標・中長期計画等で設定した、主要課題を中心とした、研究開発基盤の運用・共用・高度化・利活用研究の取組の進捗状況 ・ 高度化、利活用のための卓越した研究開発成果の創出、成果の社会還元 ・ 外部への共用等を通じた成果創出 ・ 研究開発基盤の運用・共用・高度化・利活用研究の進捗に係るマネジメントの取組等 <p>（モニタリング指標）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 共用件数等 ・ 学術論文誌への論文掲載数、論文の質に関する指標（Top10%論文数等） ・ 特許件数（出願、登録）、外部資金受入状況、連携数（共同研究等）等 |
| | 放射光科学研究 | | |
| | バイオリソース研究 | | |